

みどりみらい<牧の原> ぐんじとしのりの議会報告

2003/05/30 Vol. 8 西の原 2-3-6-104 TEL/FAX 45-8362
E-MAIL ID / mmirai@kitemachi.com

いつもお世話になっております。平成 16 年印西市議会第 2 回定例会（6 月議会）は、6 月 2 日（水曜日）から 18 日（水曜日）までの会期で開催予定です。今回は、6 月議会での「牧の原地区」についての、私から印西市への一般質問を中心にご紹介していきたいと思っております。（6 月 3 日（木曜日）に 90 分の代表質問を行い、その中で以下の内容について市の考えを聞いて、意見を述べ、地区の生活環境の改善に努めて参りたいと思っております。）

< 6 月議会での ぐんじとしのり から市への質問について >

牧の原駅圏の生活環境について

（１） 医療施設の誘致について

牧の原地区には歯科診療所を除き、医療施設が一つもない。
市ではこの現状をどのように考え、今度どのように誘致を行っていくのか。

- 牧の原のみなさまへ／解説 昨年オープンした原 1 丁目の眼科医は、院長の突然の逝去により、そのまま休診状況が続いております。当初、内科と小児科が開院する予定だった設備です。噂はいろいろとありますが、最新状況を市に確認し、皆様にお伝えしたいと思っております。

（２） 交通安全対策について

商業施設の开店により、交通量が増えてきている現状に対して、地域では交通安全対策が充分に行われているか、疑問視する声があがっている。
住民の声に対して、市ではいつ、どのような対応をとっていく予定か。
（特に信号や横断歩道の設置要望について問う。）

- 牧の原のみなさまへ／解説 サンキ、カワチ薬品と牧の原地区に大型商業施設がオープンしてまいりました。そして、7 月には（株）アルペンが経営する（仮称）スポーツデポ及びゴルフ 5 がオープンし、同時にテナントとして、ハンバーグレストランもオープンします。また、起亜ジャパン東側には大手家電量販店の進出計画がすすんでいます。そのなかで、西の原公園～西の原保育園～西の原中学校の脇の道路が国道 464 号線からの進入が可能になった時の安全対策は充分でしょうか。

さらに原地区から印西牧の原駅に行く場合、駅前の横断歩道が 1 箇所しかなく、道路を横断する方を多数見かけます。現在、建設中のルミアラガーデンへの入居が完了した際、この現象は顕著になると思われれます。駅前～西の原小学校までの道路に草深公園西側／ルミアラガーデン東側の一部ガードレールでふさがれている部分への横断歩道の設置を求めて参りたいと思っております。

（３） 砂塵対策について

風が強い日には教育施設や農地からの砂塵が舞い上がり、住民から多数の苦情がある。砂塵対策に市ではどのような対策を講じているのか。また、その対策は必要かつ充分なものなのか。

- 牧の原のみなさまへ／解説 小学校／中学校にはスプリンクラーが設置されております。果たして役に立っているのでしょうか。私は校庭の芝生化を主張してきました。また、県道南環状線の南側農地からの砂塵もあります。どうするのでしょうか。

20日付け 日本経済新聞に興味深い記事が掲載されていました。

北総・公団線の将来に関する事なので、皆様に紹介したいと思います。(一部、抜粋。)

成田需要見込む戦略投資 ~ 7月に公団線買収 京成電鉄社長に聞く。

京成電鉄子会社が7月1日付で独立行政法人になる都市基盤整備公団から千葉ニュータウン内を走る鉄道(公団線)を買い取る。大塚弘・京成電鉄社長は日本経済新聞とのインタビューで、公団線買収は成田空港への輸送増をにらんだ戦略投資だと説明。2010年度の成田新高速鉄道の開業時に、京成本線ではスカイライナー運行を打ち切り、同本線のダイヤを抜本的に再編成し、新しい需要を掘り起こす考えも表明した。

子会社が運行

譲渡価格は193億円。千葉県からの補助を除いても投資額は150億円にのぼる。

「グループで約5000億円に上る有利子負債の削減を目標にするなかで、小さな金額ではない。しかし、将来を考えると必要な戦略的投資だ。公団線は成田新高速鉄道の重要な一部で、運行を担うのは子会社の北総開発鉄道だ。鉄道施設だけがグループ以外の手に渡れば運営上やりにくい」

北総公団線の経営改善策は。

「北総は1200億円を超える有利子負債を抱え、うち鉄建公団から譲り受けた京成高砂~新鎌ヶ谷間の未償還金分約1019億円の返済が今年度から始まる。資金需要は多いが、2000年度以降単年度黒字が定着しており、これより悪くなる事はない。」

「沿線の千葉ニュータウンの開発停滞は日本経済の低迷という予測の困難な状況によるところが多い。それでもペースダウンしているだけなので、公団には今後も土地売却を予定通り進めてほしい。成田新高速鉄道が開業すれば、空港関係者の入居が進むなど沿線開発にも弾みがつくだろう。鉄道事業は長い目でみてほしい。」

成田新高速鉄道での運行計画や新線開業後の京成本線の位置付けは。

「新線は空港輸送、本線は沿線の足を担う。有料特急のスカイライナーと一般特急を1時間に最大各3本ずつ運行させ、1日それぞれ61本、92本を許可。但し、需要に応じて見直す。また、最高時速160Km/hに対応した新型車両も導入する。」

「通勤用を除き本線でのスカイライナーの運行は成田新高速鉄道により打ちきる。」

「新線開業は、大きなビジネスチャンス。都内と成田空港を最短36分で結ぶスカイライナーのスピードと一般特急の割安感とで勝負すれば」R東日本に対してシェアを高めることは充分可能だ。」

- ぐんじとしのりより 牧の原のみなさまへ

北総公団線の運賃が高いので、引越しを余儀なくされた。就職活動にも差し障りがある。等々 高運賃問題は私達の生活に多大なる影を落します。

今回、日経の記事では、「沿線の千葉ニュータウンの開発停滞は日本経済の低迷という予測の困難な状況によるところが多い。」といった内容があり、「成田新高速鉄道が開業すれば、空港関係者の入居が進むなど沿線開発にも弾みがつくだろう。」といった予測をされていますが、私は成田まで延伸されたからといって、人口増加が確約されるわけではないため、この部分に関しては疑問を呈します。とはいえ、これから運賃問題に関しては、京成子会社が窓口となってまいりますので、皆様に情報を提示し、共に考えて参りたいと思います。

今回は牧の原の皆様へ地域の情報をお届けするために紙面を構成しました。この紙面へのご意見に限らず、市政全般へのご提言、ご批判、皆様からのご相談はいつでも承ります。よろしく願い申し上げます。

ぐんじとしのり